

# 東京都中小企業の景況

(平成26年9月調査)

平成26年9月22日

産業労働局 商工部

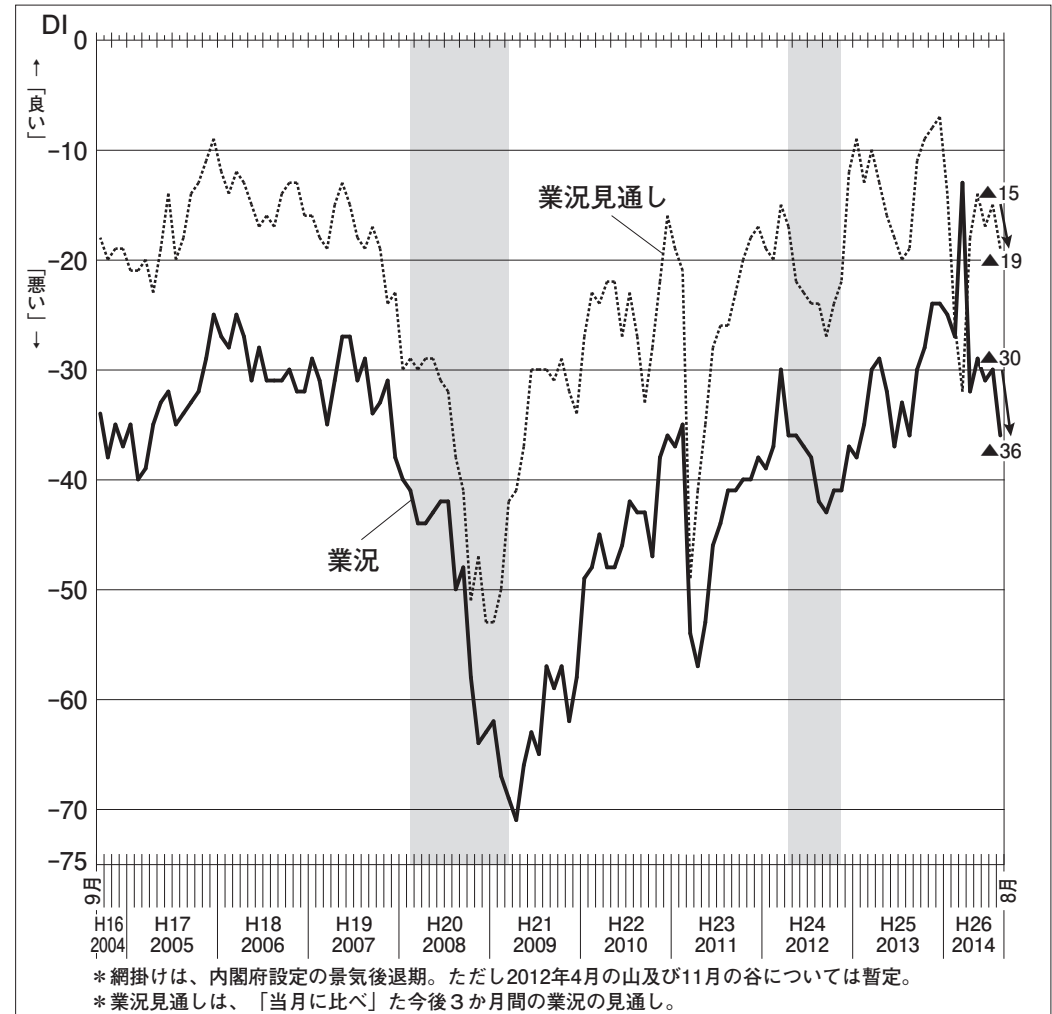
業況：後退局面に傾く  
見通し：回復への期待にかけり

## 《8月の景況》

- 8月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲36（前月▲30）と6ポイント減少、全業種で悪化し後退局面に傾いた。今後3か月間（9～11月）の業況見通しDI（当月（8月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲19（前月▲15）と4ポイント減少、やや後退し回復への期待にかけりが生じた。
- 業種別の業況DIをみると、卸売業（▲29→▲41）は12ポイントと大幅に減少、昨年6月（▲41）の水準まで後退したほか、サービス業（▲22→▲29）も7ポイント減少、昨年1月（▲29）の水準まで後退した。また、小売業（▲48→▲52）は4ポイント減少し、やや悪化した。このほか、製造業（▲25→▲27）は2ポイント減少と、3か月連続でゆるやかに後退している。
- 業種区分別の業況DIをみると、製造業では「衣料・身の回り品」（▲30→▲43）が前月に引き続き大幅に悪化した。卸売業では「建築・住宅関連」（▲20→▲44）が24ポイント減少と、非常に大幅に悪化したほか、「化学・金属材料」（▲20→▲37）が17ポイント減少、「日用雑貨」（▲46→▲58）が12ポイント減少、「衣料・身の回り品」（▲38→▲48）が10ポイント減少と、いずれも大幅に悪化した。小売業では「耐久消費財」（▲40→▲57）が17ポイント減少、「日用雑貨」（▲41→▲54）が13ポイント減少と、ともに大幅に悪化した。サービス業では、「個人関連サービス」（▲24→▲44）が20ポイント減少と、非常に大幅に悪化した。
- 前年同月比売上高DI（▲29→▲35）は6ポイント減少、全業種で後退し、小康状態から一転し悪化した。業種別にみると、卸売業（▲24→▲32）が8ポイント減少したほか、小売業（▲51→▲58）は7ポイント減少、サービス業（▲26→▲32）は6ポイント減少した。また、製造業（▲23→▲26）は3ポイント減と、2か月連続の漸減となった。
- 前月比仕入単価DI（10→11）は横ばい、上昇傾向の沈静化が小休止となった。業種別にみると、製造業（16→14）は4か月連続でゆるやかに下降してきている。
- 業種別の業況見通しDIをみると、小売業（▲20→▲33）は個人消費の先行き懸念が影を落とし、全業種区分で悪化、13ポイント減少した。このほか、サービス業（▲11→▲14）が3ポイント減少、製造業（▲16→▲18）は2ポイント減少と、ともにわずかに後退した。一方、卸売業（▲13→▲14）は前々月（▲13）よりほぼ横ばいで推移している。

## 業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



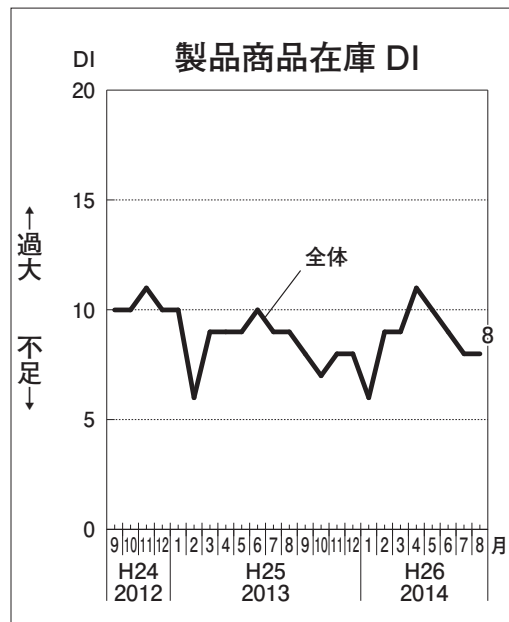
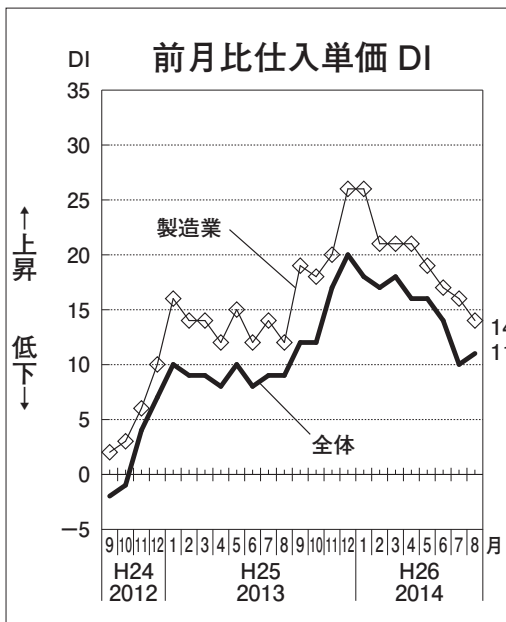
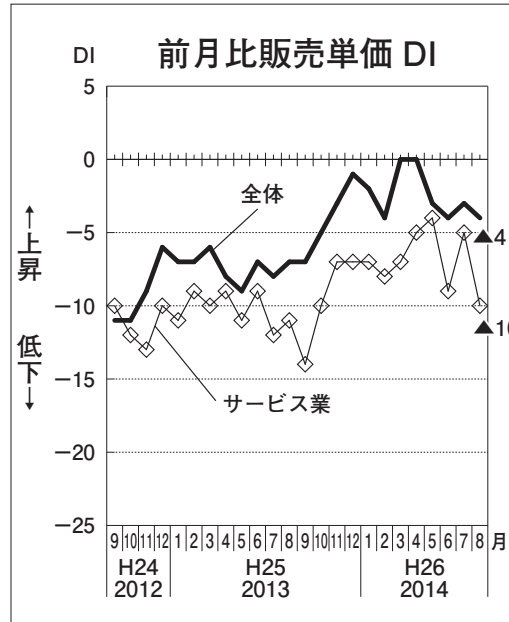
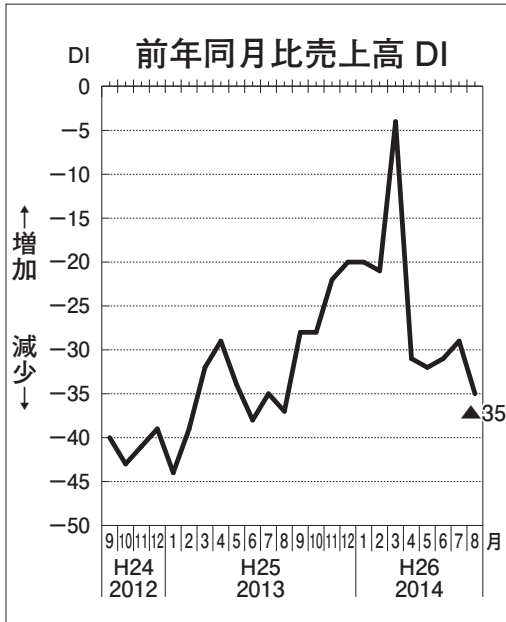
◇ DI (DiffusionIndex: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数  
指数(%)の算出方法は次のとおりで Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数  
ある。 Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数  
従って、DIのプラスは景況の好転(売上高の増加等)、  
マイナスは景況の悪化(売上高の減少等)を表している。

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

(注) 調査票回収期間平成26年9月1日～9月9日

登録番号 (25) 225

# 主な景況指標 D I



注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

## 景況指数表 (業種)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

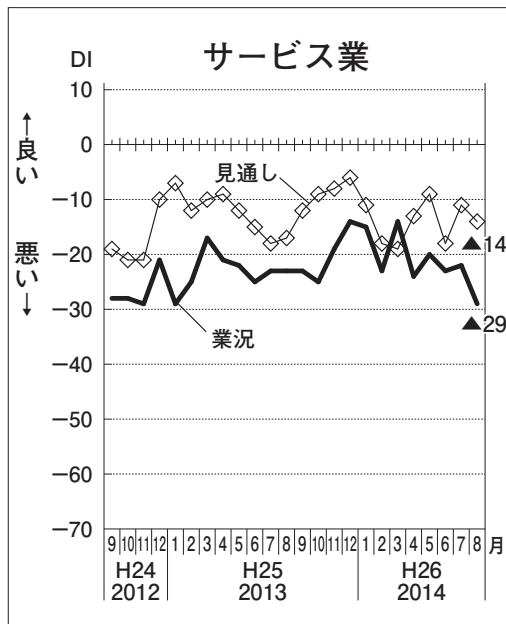
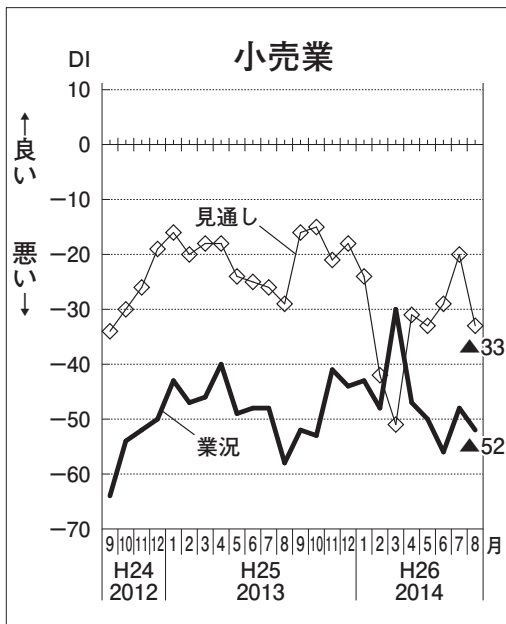
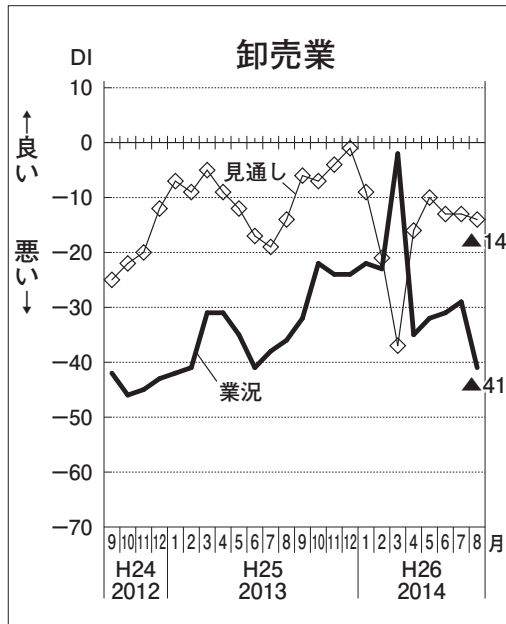
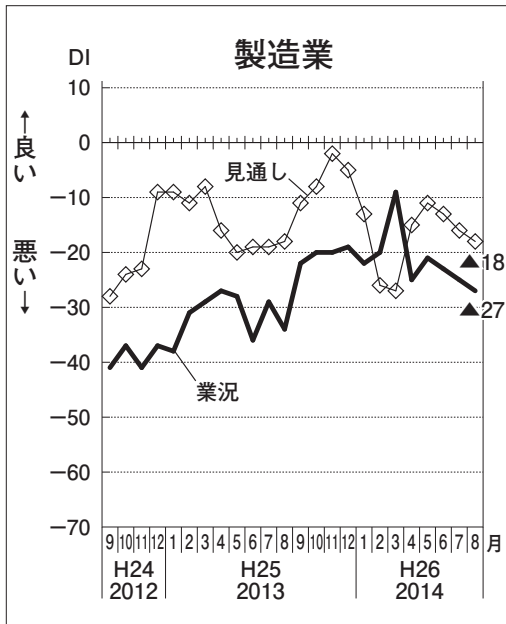
調査規模	調査対象企業数	8月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	業況	売(前月上月比)高	売(前年同月比)高	仕(前月比)単価	販(前月比)単価	製品商品在庫	業(当月比)況	売(当月比)高	売(前年同期比)高
	回答率									
	3,875									
	1,467									
	37.9%									
<b>全体</b>		▲36	▲22	▲35	11	▲4	8	▲19	▲15	▲28
<b>製造業</b>		▲27	▲16	▲26	14	▲3	6	▲18	▲15	▲19
衣料・身の回り品		▲43	▲23	▲42	25	0	▲9	▲33	▲33	▲40
住宅・建物関連		▲10	▲5	▲12	15	▲2	7	▲13	▲15	▲2
紙・印刷		▲30	▲29	▲36	5	▲5	4	▲33	▲30	▲39
材料・部品		▲31	▲13	▲29	19	▲2	13	▲18	▲13	▲22
一般・精密機械等		▲19	▲2	▲6	9	▲2	7	▲3	1	▲1
電気機器		▲25	▲32	▲19	2	▲9	4	▲3	3	▲6
その他		▲21	▲4	▲39	37	▲4	21	▲19	▲20	▲9
<b>卸売業</b>		▲41	▲23	▲32	14	2	12	▲14	▲8	▲20
衣料・身の回り品		▲48	▲15	▲34	24	▲5	25	▲23	▲21	▲27
食料品		▲38	▲20	▲27	16	19	9	▲20	▲7	▲22
日用雑貨		▲58	▲17	▲53	21	▲2	16	▲37	▲27	▲45
建築・住宅関連		▲44	▲36	▲42	7	2	8	▲23	▲12	▲29
化学・金属材料		▲37	▲28	▲19	18	6	13	10	8	▲1
機械器具		▲20	▲13	▲19	2	▲9	4	▲5	▲2	▲5
<b>小売業</b>		▲52	▲33	▲58	2	▲7	7	▲33	▲26	▲50
衣料・身の回り品		▲53	▲34	▲52	8	▲12	15	▲49	▲43	▲48
食料品		▲52	▲35	▲67	▲3	▲5	7	▲30	▲25	▲58
日用雑貨		▲54	▲36	▲60	▲2	▲5	3	▲22	▲16	▲46
耐久消費財		▲57	▲33	▲44	▲11	▲7	▲16	▲30	▲25	▲44
余暇関連		▲47	▲21	▲60	10	▲2	8	▲24	▲15	▲48
<b>サービス業</b>		▲29	▲23	▲32	—	▲10	—	▲14	▲15	▲28
企業関連サービス		▲23	▲23	▲26	—	▲8	—	▲10	▲10	▲21
個人関連サービス		▲44	▲24	▲45	—	▲14	—	▲24	▲24	▲43

- (注) 1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売単価(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。  
 2. 売上高：製造業は生産額。  
 3. 販売単価：サービス業は料金単価。

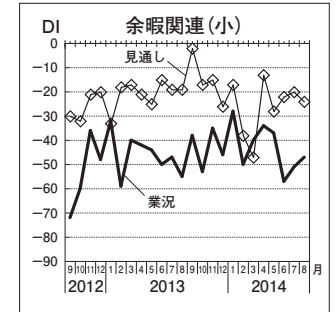
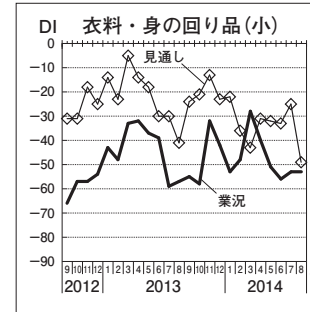
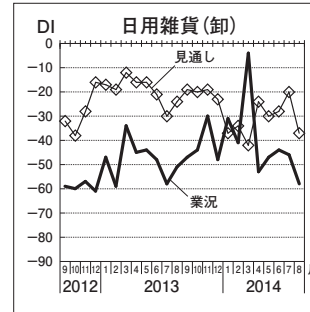
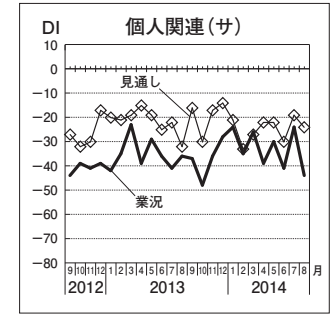
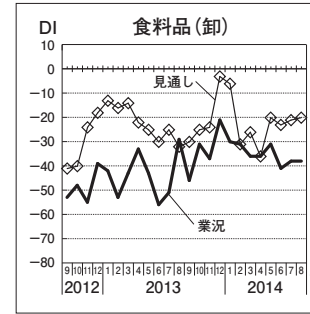
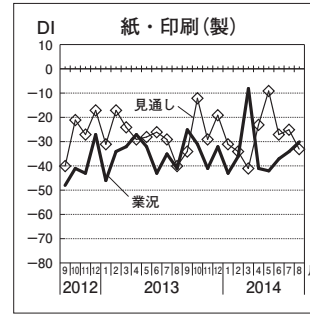
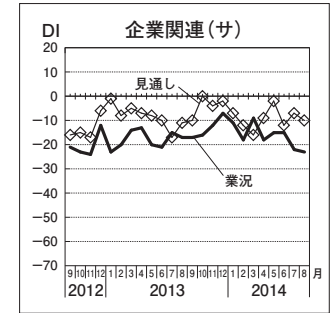
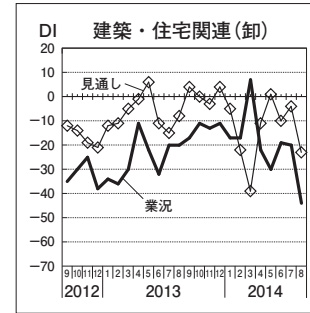
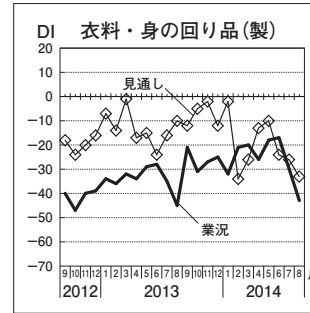
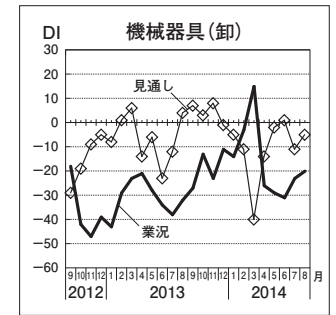
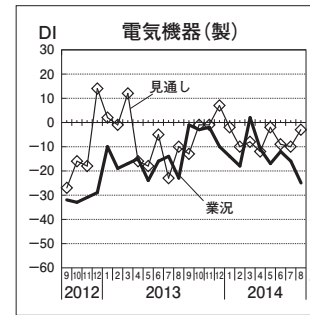
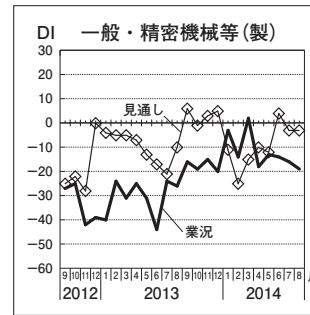
## 回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875社	1,467社	37.9%	小規模	1,502社	596社	39.7%
製造業	1,125社	434社	38.6%	中小規模	693社	300社	43.3%
卸売業	875社	380社	43.4%	中規模	795社	348社	43.8%
小売業	875社	277社	31.7%	大規模	502社	218社	43.4%
サービス業	1,000社	376社	37.6%	規模不明	383社	5社	1.3%

# 業種別：DI グラフ



# 業種区分別：DI グラフ



注) 季節調整済 DI

注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済 DI。  
(製)：製造業・(卸)：卸売業・(小)：小売業・(サ)：サービス業

業況 DI・業況見通し DI (業種区分別)

Table for Manufacturing Industry (製造業). Columns: Object Count, Response Count, Response Rate, Current Situation (8 months), Future Outlook (Next 3 months). Rows include categories like Textile, Paper Printing, Chemical, and Electrical Machinery.

Table for Wholesale Industry (卸売業). Columns: Object Count, Response Count, Response Rate, Current Situation (8 months), Future Outlook (Next 3 months). Rows include categories like Apparel, Food, Daily Necessaries, Building Materials, Chemicals, and Mechanical Equipment.

◆このグラフのみかた
各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。
ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数を示す。

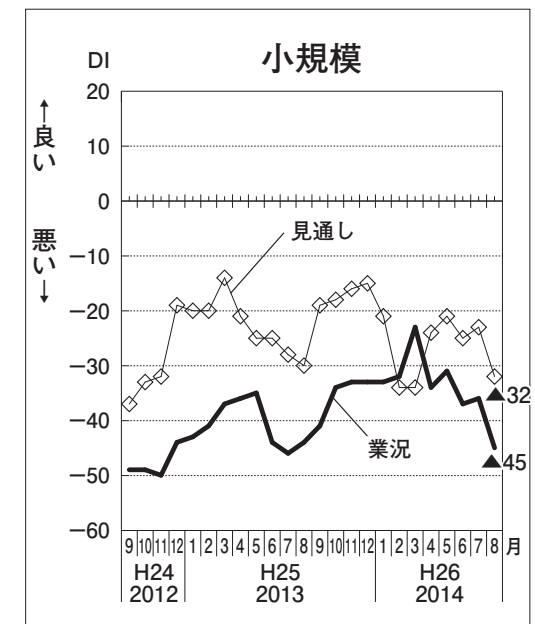
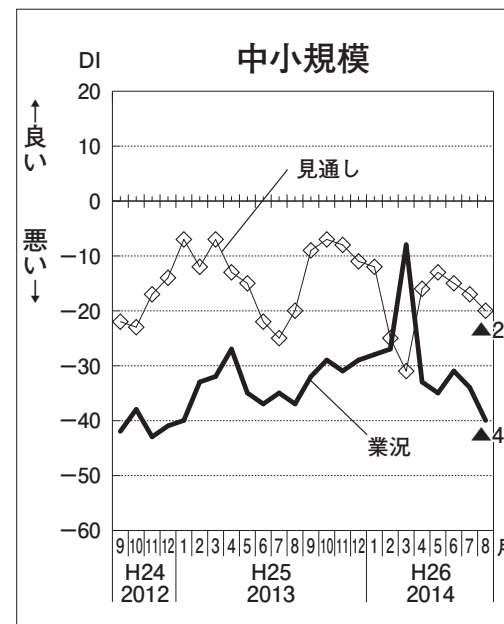
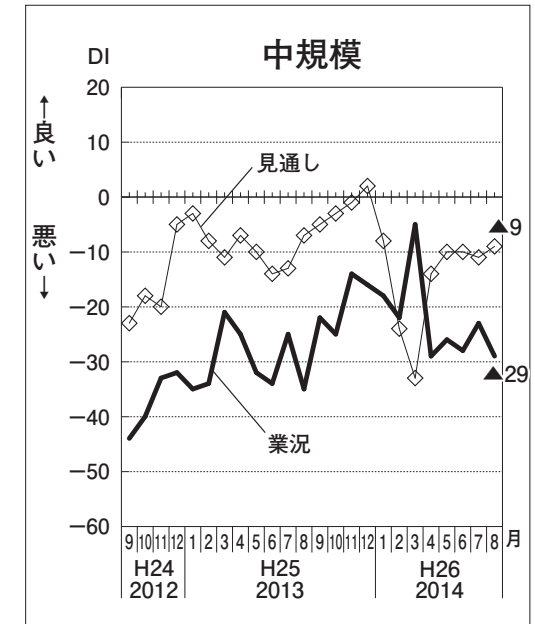
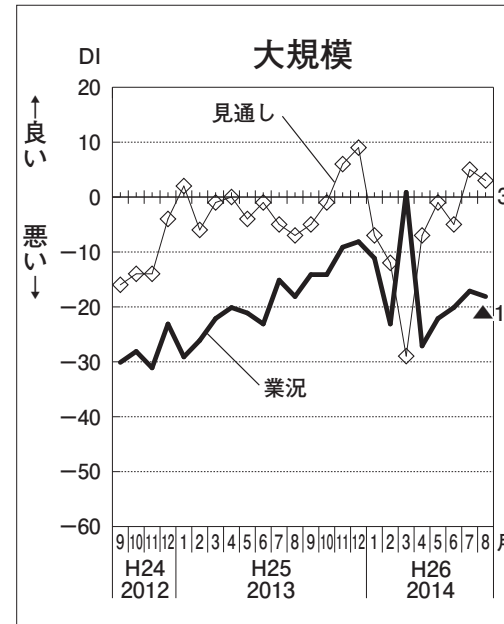
Table for Retail Industry (小売業). Columns: Object Count, Response Count, Response Rate, Current Situation (8 months), Future Outlook (Next 3 months). Rows include categories like Apparel, Food, Daily Necessaries, Durables, and Leisure/Recreation.

Table for Service Industry (サービス業). Columns: Object Count, Response Count, Response Rate, Current Situation (8 months), Future Outlook (Next 3 months). Rows include categories like Software, Information Services, Transportation, and Personal Services.

## 《 規模別景況 》

- 8月の業況DIを規模別にみると、「小規模」(▲36→▲45)が9ポイント減少したほか、「中小規模」(▲34→▲40)と「中規模」(▲23→▲29)がともに6ポイント減少した。このほか、3か月連続で改善していた「大規模」(▲17→▲18)は、ほぼ横ばいとなった。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると、「小規模」(▲38→▲50)は12ポイント減少、「中規模」(▲15→▲25)は10ポイント減少と、ともに大幅に後退した。また、「中小規模」(▲38→▲38)は引き続き横ばいで推移している。一方、「大規模」(▲15→▲7)は8ポイント増加、大きく増減を繰り返している。
- 当月と比べた今後3か月間(9~11月)の業況見通しDIを規模別にみると、小幅な動きで揺れ動いていた「小規模」(▲23→▲32)は9ポイント減少、大きく後退した。このほか、「中小規模」(▲17→▲20)は3ポイント減少、「中規模」(▲11→▲9)は2ポイント増加と、ともにわずかな動きとなった。一方、「大規模」(5→3)は2ポイント減少とわずかに後退しながらも、プラスを堅持した。

## 規模別：DI グラフ



## 景況指数表 (規模)

・指標値(%)：DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	8月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,467 <th rowspan="2">業況</th> <th rowspan="2">売上(前月比)</th> <th rowspan="2">売上(前年同月比)</th> <th rowspan="2">仕入(前月比)</th> <th rowspan="2">販売(前月比)</th> <th rowspan="2">製品商品在庫</th> <th rowspan="2">業況</th> <th rowspan="2">売上(前月比)</th> <th rowspan="2">売上(前年同月比)</th>	業況	売上(前月比)	売上(前年同月比)	仕入(前月比)	販売(前月比)	製品商品在庫	業況	売上(前月比)	売上(前年同月比)
	回答率	37.9%									
全体			▲36	▲22	▲35	11	▲4	8	▲19	▲15	▲28
規模	小規模		▲45	▲30	▲50	10	▲5	5	▲32	▲29	▲42
	中小規模		▲40	▲25	▲38	13	▲5	7	▲20	▲15	▲31
	中規模		▲29	▲14	▲25	9	▲4	9	▲9	▲5	▲17
	大規模		▲18	▲10	▲7	13	▲1	18	3	5	▲1

(注) 規模 小規模：1~9人(製造業、卸売業、サービス業)、1~2人(小売業)  
 中小規模：10~19人(製造業、卸売業、サービス業)、3~4人(小売業)  
 中規模：20~49人(製造業、卸売業、サービス業)、5~19人(小売業)  
 大規模：50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)

注) 季節調整済DI